



Daito Chuo Osaka Japan

# 第2660地区 大東中央ロータリークラブ

## \*事務所

〒574-0046  
 大東市赤井1-2-10-4F  
 TEL : 072-872-6349  
 FAX : 072-872-6552  
 E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp  
 ホームページ http://www.dcrc31477.com/



## \*例会

毎週水曜日 18:30~19:30  
 大東市立市民会館  
 〒574-0076 大東市曙町4-6  
 TEL : 072-871-0001  
 FAX : 072-871-0004

■会長:池田文治 ■幹事:古川真照 ■会報委員長:庵谷和宏



RI会長 ジョン・ジャーム

2016~2017年度  
 国際ロータリー・テーマ  
 人類に奉仕するロータリー

### 四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるかどうか

## 第 974 回 例会 平成 29 年 6 月 21 日

開会点鐘 : 18:30  
 ロータリーソング : 「奉仕の理想」  
 来客紹介 : 親睦活動委員長  
 会長の時間 : 会長  
 諸報告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱  
 卓話 : 「本年度を省みて」  
 閉会点鐘 : 19:30

クラブ奉仕荒金委員長  
 職業奉仕白川委員長 社会奉仕宮城委員長  
 国際奉仕森原委員長 青少年奉仕大東委員長

### 来週のお知らせ

卓話:「本年度を省みて」 会長・幹事・会計・S.A.A

### 6 月 7 日の例会の記録

#### 出席報告

会員数 : 27 名  
 出席者数 : 18 名  
 欠席者数 : 4 名  
 出席規定免除者数 : 5 名  
 出席率 : 81.81 %  
 5月24日 修正出席率 : 90.00 %  
 ↓  
 お客様 95.23 %

#### ニコニコ箱

- ・安原さん卓話よろしくお願いします。岡橋会員
- ・梅雨入りです。岡橋会員本日の卓話楽しみにしています。池田・川西・北田・宮城・森原 各会員
- ・本年度有難うございました。スイ行ってきます。田中会員
- ・遅刻早退のお詫び。東坂会員
- ・雨でゴルフ中止。峠さんお元気でよかったです。前田会員
- ・峠さんお帰りなさい。元気なお顔見れてうれしいです。青田・古川・北口・庵谷 各会員
- ・今一番人気の近大マグロ食べてきました。糸川会員

卓話講師:北大阪赤十字血液センター  
 所長 安原武志氏  
 献血推進一部推進課  
 主事 猪上将之様

米山奨学生:ファミートウチ様

今月のお誕生祝

荒金会員・北口会員

当日計 ¥27,000

今期累計額 ¥1,021,409



## 《会長の時間》

会長 池田 文治

アメリカのトランプ大統領は先日、パリ協定からの離脱を決定されました。パリ協定とは2015年12月にフランスのパリで行われた、「気候変動枠組条約第21回締約国会議」(COP21)です。当時、この会議には全ての発展途上国が参入し、もちろんアメリカや中国も調印しました。当時CO2の排出量で言いますと世界のワースト1位が中国、2位がアメリカで、この2か国が参入している事に意味が有ったように思います。ちなみに日本は世界でワースト5位です。国土面積で世界の0.2%、人口は2%しかありません。こんな小さな国が世界のワースト5位、こんな残念な事は有りません。(ロータリーの友6月号より)

足利工業大学の牛山泉理事長は「ロータリーの友6月号」の中でとても分かりやすく述べておられます、是非、皆さんお読みください。

アメリカがCOP21を離脱したことで世界の足並みが揃わなくなり、温暖化が進むなんてことが有ってはならないと思いますがどうでしょうか？

実は本日の経済ニュースで明るい知らせが有りました。

### ・再生可能エネルギー拡大続く 世界全体の電力、4分の1賄う

2017年6月7日 08時30分

2016年末時点で、大型水力発電を含む世界の再生可能エネルギーの発電能力が20億1700万キロワットに達し、初めて20億キロワットの大台を超えたとの調査結果をエネルギーの専門家らでつくる「21世紀の再生可能エネルギーネットワーク」(本部フランス)が7日、発表した。

世界全体の電力の24.5%を再生可能エネルギーが供給したと推定され、地球温暖化をもたらす二酸化炭素の排出削減に貢献した。

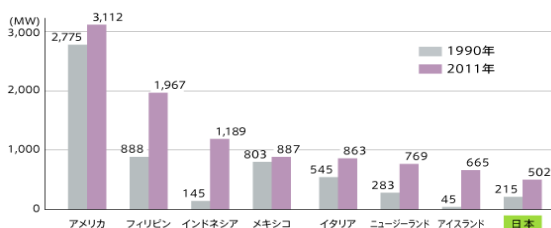
昨年1年間に建設された世界の再生可能エネルギーの発電設備容量は1億6100万kwで、前年比9%の伸び。増加分の内訳は太陽光発電が47%、風力が34%だった。

世界各国の主な地熱資源量

順位	国名	資源量(万kW)
1	アメリカ	3,900
2	インドネシア	2,700
3	日本	2,300
4	フィリピン	600
5	メキシコ	600
6	アイスランド	580
7	ニュージーランド	370
8	イタリア	150

※1万kW=10MW

出典：村岡洋文、OHM、2011.7をもとに作成



地熱発電設備容量の変化

出典：BP統計2012をもとに作成

周りを海に囲まれた、日本の再生可能エネルギーは沢山あります。太陽光・風力・波力・地熱、等々です。原子力発電も各地で再稼働が検討されておりますが、使用済み燃料の廃棄と言う課題が有ります。例えば「地熱発電」ですが左表(JOGMEC)のように資源量は有るのに活用されておられません。様々な問題は有ると思いますが、もっともっと「再生化能エネルギーの開発に力を注ぐべきではないでしょうか？

以上



[幹事報告]

幹事 古川 真照

### 2016～2017年度 6月度理事会 議事録

出席者 池田、長崎、川西、北口、北田、宮城、森原、青田、大東、古川 計10名

欠席者 荒金、白川 計2名

2017年6月度理事会が6月7日市民会館401号室に於いて、例会後の19時55分～行われましたので、御報告いたします。

#### 1) クラブ細則及び慶弔規定変更(別紙)の報告

クラブ細則及び慶弔規定変更(案)を、本日会員全員にお配り致しました。細則改定について最終例会の6月28日までに御意見を頂き御意見なき時には、会員総会(通常例会)にて出席者の3分の2の賛成投票により改正するものとします。◎池田会長報告

#### 2) 「本年度を省みて」卓話について

次の例会6月21日では五代奉仕委員長、荒金クラブ奉仕、白川職業奉仕、宮城社会奉仕、森原国際奉仕、大東青少年奉仕各委員長の「本年度を省みて」の卓話が有ります。又、最終例会の6月28日には、会長、幹事、会計、SAA、の卓話が有りますので宜しく願い致します。各委員会委員長につきましては後日案内しますが、本年度の「活動報告」を準備していただきます様、宜しく願い致します。 ◎池田会長 報告

#### 3) 移動例会の決算(案)について

4月12日に行われた移動例会及び移動例会用備品購入の決算(案)が提出されました。

☆上程者 長崎R情報・規定・研修委員長

#### 4) 5月度の会計報告について

5月度の会計報告が有り承認されました。その中で奉仕活動資金のニコニコの会計が、予定の100万円を本日突破し目標を達成いたしましたとの報告が有りました。

☆承認 上程者川西会計

#### 5) 事務局のパソコンの保守サービス加入について

事務局のDELL製パソコンの保守契約について、3年間の無料期間が満了となり、6月26日で期限が切れます。年間約1万円程の有償となりますが、保守サービスを契約いたします。☆承認 上程者古川

20時35分終了した以上

[幹事報告]

#### 1) ガバナー月信 第12号(6月号)送付の案内について

2660地区より、標記の案内が届いております。本年度はペーパーレスになっており、各事務局にPDF添付され、それを各会員にメール配信しております。パソコンもしくはipad等の通信機器の無い方用に一部コピーをし、例会時事務局の机の上に御座いますので、皆様ご覧下さい！

以上



●) ) 先週の卓話 ( (●



「 赤十字の事業について 」

大阪府赤十字血液センター  
北大阪事業所長 安原 武志 氏

皆さんこんにちは。大阪府赤十字血液センターの安原武志と申します。どうぞよろしく  
お願いいたします。

本日は、大東中央ロータリークラブの皆様、赤十字事業について話をする機会をいただき、  
大変ありがとうございます。

はじめに、わが国では献血によって医療に必要な血液が用意されておりますが、日本赤十  
字社が血液事業を担っており、無償の善意による献血により賄われている国は日本しかあ  
りません。大阪では昨年 38 万 7285 人の方々に献血のご協力をいただき、病気やけがで血  
液を必要としている患者さんに 24 時間体制で血液を届けることができました。輸血用血液  
は社会的共有の特異な医療資源ともいえることから、今後とも皆様のご理解とご協力をよ  
ろしく申し上げます。本日は赤十字の歴史やボランティア活動により養われるリーダース  
hip についてもお話ができればと考えています。

●世界ではいろいろな地域で紛争が起っています。

はじめに、「私たちの想い」の DVD をご覧いただきました。最近では、北朝鮮によるミサ  
イル発射実験やロンドン、ドイツ、パリの同時多発テロ、車両を使った襲撃テロ事件、イス  
ラエルとパレスチナ問題、イエメン内戦、IS によるテロ、パレスチナやパキスタンの学校  
襲撃事件、カンボジア等地雷犠牲者、アフリカ難民、飢餓等があります。ほとんどが武器を  
もたない市民や子供たちが犠牲になっています。飢餓やエボラ出血熱、蚊を媒体とするデ  
ング熱やジカ熱、マラリア、自然災害による犠牲者も出ています。日本でも東日本、熊本・大  
分での地震災害もありました。日本だけではなく、世界においても災害や病気、あるいは飢  
餓や紛争により、多くの人々が尊い生命が危機にさらされています。

そこで質問です。「この国に生まれてきて良かったなぁ」と思うとき、実感するときはあ  
りますか？では、「どんな時にしあわせを感じますか？感じましたか？」

世界では紛争や飢餓、自然災害の地域では、「明日、生きているのか！食べ物があるのか！」  
が重要であり、「人権」や「民主主義」が大切ではないのです。

●赤十字とは？ 赤十字の始まり

でも、150 年以上前に、戦争が阻止できないのであれば、「人命が大切だ、人間の尊厳  
を守ろう」と訴え、それぞれの国に救護団体を組織しようと呼びかけ民間人がいます。そ  
れが赤十字の始まりでありお話ししたいと思います。

スイス人の銀行マン、アンリー・デュナンはイタリア戦争（1859 年 6 月）での激戦地ソ  
リフェリーノの近くで、4 万人もの打ち捨てられている死傷者のありさまを見て、3 日 3 晩  
寝ずに救護活動を行いました。大きな迫害や抵抗も受けました。その戦争犠牲者の悲惨な  
状況を語り伝える『ソルフェリーノの思い出（1862 年 11 月）』を出版し、

(1) 戦場の負傷者と病人は敵味方の差別なく救護すること







(2) そのための救護団体を平時から各国に組織すること

(3) この目的のために国際的な条約を締結しておくこと

つまり、戦いの中にも慈悲を本にして訴えました。

翌年 1863 年 2 月に赤十字規約が、1864 年 8 月 22 日にはジュネーブ条約がヨーロッパ 16 カ国の外交会議で調印され、国際赤十字組織が誕生しました。世界に戦争犠牲者の救護や保護が始まりました。

日本赤十字社の始まりは、学校教育の社会科で習いますが、パリ万国博覧会（1867 年）に参加した佐野常民や大給恒らが日本赤十字社の前身である博愛社を設立（1877 年 明治 10 年）し、1886 年（明治 19 年）日本政府がジュネーブ条約に加入し、1887 年（明治 20 年）博愛社を「日本赤十字社」と改称し設立されました。

設立前にも国内でも敵味方なく手当てをした記録があります。高松凌雲（医師）は同愛社を組織し箱館戦争（1868 年）で傷病者数 1,340 名の治療をしました。博愛社（佐野常民や大給恒）は西南戦争（1877 年）において傷病者数 1,429 名の治療をしましたが、それよりずっと昔の太平記（南北朝時代（1348 年））には、楠木正行（四條畷神社）は渡辺橋（大阪）での戦闘で山名軍の兵士たち数百人が川に落ち、彼らを救出して薬を与え、傷の治療や着替えをさせた上に、馬や武器まで与えて送り返したという記録があります。おさらく記録として残っている最古だと思えますが、大阪人には、この DNA が受け継がれていると思います。

#### ●赤十字って何？

赤十字の旗は「救護」と「保護」のマークであり、赤十字以外に赤新月（イスラム国）、レッドクリスタル（水晶社）もあります。赤十字は、今日の国家・民族・宗教を超えて、世界中の人々が最低限共感することのできる「人道」の実現を目的として「運動」を続けています。

赤十字は「人道」を

- (1) 人々の命と健康を守ること
- (2) 人々の苦痛を軽減し、予防すること
- (3) 人間の尊厳を確保すること

とわかりやく説明しています。許可無く「マーク」を使用することはできません。戦争にはルールがあります。赤十字マークの施設は攻撃してはいけません。迷彩服を着た人（軍人）は攻撃しても良く、民間人（私服）を攻撃してはいけません。テロ攻撃をしてくる人は、民間人の服装で事件を起こしています。

#### ●平時の救護活動の始まりと昭憲皇太后基金（Shōken Fund）

赤十字は戦争犠牲者の「救護」と「保護」を目的として始まりました。当初に平時での救護活動を始めた国は日本です。1888 年（明治 21 年）7 月 15 日磐梯山（福島県）の噴火、小磐梯が山体崩壊を起こし、北麓の集落（5 村 11 集落）が埋没、477 人の死者を出しました。この噴火は明治になって近代日本初の大災害と言われています。

明治天皇の皇后、昭憲皇太后（一条美子（はるこ））は自ら、日本赤十字社から医師などを派遣するよう命じました。これが、日赤の災害救護活動の草分けとなり、世界初の平時救護ともなりました。復日に当たっては、義援金 3 万 8 千円（現在の貨幣価値で約 15 億円に相当）が集まり復興を支えました。その後、平時の救護活動ができるように医師と看護師を確保し救護所となるように日赤医療センター（病院）を設立されました。日赤病院は全国にあります。世界にはありません。また、学習院小学校の創設などにも力を注がれましたが、



その中でも生涯にわたって、赤十字の人道的な活動には特に関心を示され、5年間にわたり平時の救援活動の重要性を国際赤十字に対し訴つづけ、1912年（明治45年）、国際赤十字に対して皇后が10万円を下賜（かし）しました。赤十字国際委員会は、この御下賜金を基に昭憲皇太后基金（Shōken Fund）を創設し、毎年4月11日に世界中の災害や感染症などに苦しむ人びとへの支援や福祉の増進、防災、病気の予防などの活動に充てられてきました。

●日本赤十字社大阪府支部やNHK海外たすけあい基金について

平成27年度にお寄せいただいた社費・寄付金は11億6523万円。災害救護活動や国際活動、救急法等講習会、青少年赤十字の普及・育成、赤十字奉仕団活動等に使用させていただきました。みなさまの支えがなければ続けることができません。

毎年、12月にNHK海外たすけあい基金キャンペーンに寄せられた基金の全額により、日本赤十字社国際救援活動として人道支援を展開させていただいております。平成28年12月のキャンペーンには全国から、6億3582万9119円（76,343件）の寄付をいただきました。

赤十字は世界の192カ国にあり、直接支援やその国の地域に根ざした継続的な支援などネットワークを活用して届けることができる特色を持っています。

●ボランティア体験の必要性について

どうしてボランティア活動や奉仕活動の体験が必要なのでしょう？社会人になるまでの人生は「与えられてきた」ものと言えます。大人になるということは、これからは「与える」側にも変わるとも言えます。人に喜んでいただけると、相手（他人）のことを考えるようになります。すると「気づく」ことがあると思います。「考える」そして「行動」が生まれます。「意識する」と「行動する」ようになり、少しずつですが心が変化してくるのではないのでしょうか？人をすぐに変えることはできません。しかし、態度に変化が生まれると行動が変わります。行動が変わると言葉遣いが変わってきます。すると、心も変わるのではないのでしょうか。

●みなさんが「喜び」を感じる時はどんなときでしょうか？

スタンダードな質問ですが、人が自分の存在に意義を見出し、自分の価値を実感できる時、すなわち、誰かの役に立ったとき、「ありがとう」と言われたときではないでしょうか。ボランティア活動や奉仕活動は、社会や地域の一員として自覚と責任を養い、気づきや知識を学び、技術をみがく、コミュニケーション力を高め、自主性や向上心、協調性を養い、「相合扶助（助け合い）」の精神を育てます。心を育むものです。

ボランティア活動を通じたさまざまな体験により、大きな「達成感」を得ると問題解決能力や非認知能力が高まり伸ばすことにもなります。たとえば、社会で大切な先見、ニーズの発見、リーダーシップ、コミュニケーション能力、自制心、忠誠心、物事をやり抜く力、機転、発想力、行動力など生きる力が自然に養われ、頼られる人になります。より一層、自尊（自分が大事だと思ふ）心が育まれます。

コインには「表」も「裏」もありません。マザー・テレサは「愛」の反対は「無関心」と言いました。「ありがとう」の反対は「当たり前」と言います。「謝罪」と「感謝」の気持ちをお忘れなさい。江戸時代に近江聖人と言われた中江藤樹先生は、農民の人にこのように伝えてきました。

1. 知良到（ちりょうち）

人間には、良い人、悪い人はいません。良いことをした人、悪いことをした人はい



人間には、良い人、悪い人はいません。良いことをした人、悪いことをした人はいます。人は良い心を持って生まれます、だから良い心を育てなさい。

2. 知行合一(ちこうごういつ)

学んで得た知識は実践しなければ何の意味もなく、実践しなければ自分のものにはなりません。昔から、見たものはすぐに忘れ、聞いたことは少し残り、行ったことは忘れないと言います。

3. 五事を正す(ごじをただす) . . . 貌(ぼう)、言、視、聴、思

人と接するとき、貌(ぼう)(態度)、言(ことば使い)、視(やさしい眼差し)、聴(身に入れてこころで聞く)、思(やさしさ・おもいやり)を大切にしてください。

私のふるさとの小学校時代の教えです。昔のことがよみがえることが増えました。

●ドラエもんは障害があったら乗り越えればよいとっています。

“正しい道を教える道具が欲しい”とのび太君の求めに、ドラえもんが取り出したのは、「コースチェッカー」です。分かれ道で使うと、それぞれの未来が最大 15 分間予想できるのですが、右の道も左の道も災難に遭います。頭を抱えるのび太君をドラえもんはこう叱ります。「障害」があったらノリこえればいい！ 道を選ぶということは、必ずしも歩きやすい安全な道を選ぶってことじゃないよと諭します。

しかし、人は失敗を繰り返します。行動を起こさなければ失敗はありませんが、つまらない人生になってしまうかもしれません。しかし、できれば失敗による大きな反省はしたくありません。結果を出すために、リーダーは「結果」がでなかったということは、まだまだ「準備」が足りなかったと前向きな気持ちに切りかえて気張ってほしいと思います。

京都市にある大徳寺大仙院の住職 尾関宗園さんは、

「人生とは毎日が訓練である。わたくし自身の訓練の場である。

失敗もできる訓練の場である。生きているを喜ぶ訓練の場である。

今この幸せを喜ぶこともなく、いつどこで幸せになれるか。

この喜びをもとに全力で進めよう。

わたくし自身の将来は 今この瞬間ここにある。

今ここで頑張らずに いつ頑張るのか」

と言っています。現代社会は「個人」を大事にすることにより、逆にコミュニケーションが苦手な人を作っているのかもしれない。

最近、2660 地区ローターアクトクラブのみなさんとお話をさせていただく機会があります。そのときには、話しをしていますか?相談できる「友」はいますか?多様な人々に対し学校や地域社会の目は行き届かないのかもしれない。みなさんの周りには同世代の狭い世界に閉じこもって生きる高校生や大学生、社会人がいませんか。学生の時にいろいろなサークルやクラブ活動、文化祭、体育祭、合唱、演劇、ボランティア活動などを通じて、先輩や社会人との対話によるナナメの関係が「自分にもできるかも」と気づく良い機会であり、必要とされる自信と勇気を作ってくれますよ。ボランティア活動は「新しい公共」での社会づくりでもあり、リーダーシップを学ぶことは心を豊かにしてくれますよ。みなさんの活躍に期待しています。と話しております。

では、心のスイッチを入れる方法として、ウィリアム・アーサー・ワード(英国の教育学者)「今、求められる指導者(リーダー)として」の言葉を贈ります。

✓ 良い指導者 「かみくだいて教える」



- ✓ 優れた指導者 「考えさせる」
- ✓ 偉大な指導者 「心に火をつける」

と言っています。ロータリーの皆様には「心に火をつける」リーダーになっていただければと思います。元気でそして健康であれば、いつでもスタートはできます。自分を大事に、自分を好きでなければ他人を大切にできません。社会で働くとは、幸せとは、喜びとは、人の役に立つことです。

● どうして、人命は大切、人間の尊厳を守るということができないのでしょうか？

「人道」とは、子供たちに「思いやり」や「やさしさ」と置き換えて説明しています。この「人道」に敵がいて、その4つの敵との戦いだと言った人がいます。アンリー・デュナンの着想と熱意で「赤十字の設立」がありましたが、今日の赤十字を支える理論を集大成したのはジャン・ピクテという方です。ジャン・ピクテ(1914-2002 ジュネーブ生まれ、元赤十字国際委員会副委員長)は、人道の4つの敵とは、1.利己心 2. 無関心 3. 認識の不足 4. 想像力の欠如 と提唱しました。みなさん自身の中に有りませんか？ 永遠のテーマなのかもしれません。

その後、赤十字もいろいろなことに「気づき」、新しい運動を展開してきました。例えば、第一次世界大戦において、カナダの子供たちが、包帯や文具をヨーロッパの子供たちに届けようとなりました。「やさしさ」や「思いやり」を育てることが大切と気づき、学校教育の中で展開することが望ましいと考え、青少年赤十字が始まりました。「救急法等講習会」もその後「献血」も同じ人道支援として運動してきました。

最後に、赤十字は人を作る活動でもあります。メンバーのみなさんが、新しい目標を見つけ、新しいロータリーの風を吹かせていただけるものと思っています。「笑顔」が絶えない例会となりますように、みなさんのご健康とご活躍に期待し、出会いに喜び、感謝し終わらせていただきます。ぜひ、みなさん、この続きもよろしく願います。ご清聴ありがとうございました。



以上



米山奨学金授与

お誕生日  
おめでとう

お誕生日おめでとうございます。

